



# Emiliano São Paulo

スタイリッシュなブティックホテル「Emiliano São Paulo」は、サンパウロの高級住宅街ジャルダン地区の中心にある。華やかなブランドショップが立ち並び、サンパウロの原宿ともいえるオスカー・フレール通りに位置する絶好のロケーションだ



メインダイニング「Emiliano Restaurant」は壁面全体に緑の植栽を施したパーティカルガーデンにあり、コンテンポラリーなイタリアンの料理を楽しむ



Emilianoは2001年に開業した19階建ての外観を持つ瀟洒なデザイナーズ系のホテルで、住宅街の一角に溶け込んでいる



スマートで機能的なレセプションデスク。館内ロビーは実に印象的で、天井まで10メートルもある空間を確保している



大人の雰囲気を持つレストランで、オスカー・フレール通りに位置するため地元セレブリティの利用も多い



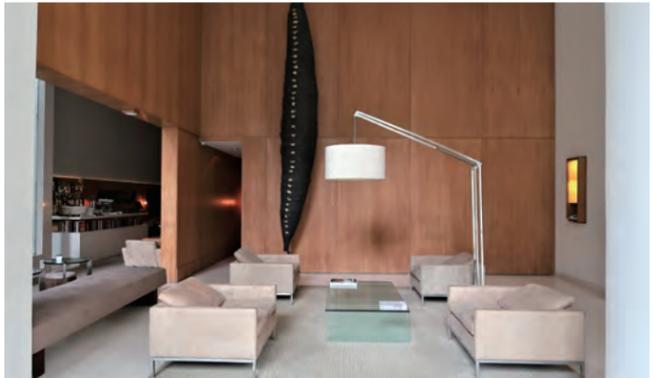
スタイリッシュなメインバーの「Lobby Bar」



筆者 **小原 康裕**  
国際ホテルジャーナリスト

慶応義塾大学法学部法律学科卒。  
1974年 Munich Re 入社。  
2001年投資顧問会社原健設立、  
代表取締役 CEO。  
JHRCA、日本ホテルレストランコンサルタント  
協会常務理事。  
SKAL International Tokyo、  
Professionnels du Tourisme 会員。  
JARC、日本宿泊施設関連協会  
アドバイザーボードメンバー。

[www.jhrca.com/worldhotel/?cat42](http://www.jhrca.com/worldhotel/?cat42)  
[www.hoteresonline.com](http://www.hoteresonline.com)  
<https://www.facebook.com/yasuhiro.obara.16>



正面の壁面には大きな縦長の袋状のオブジェが吊るされている。地元デザイナーのシロン・フランコ作の「コクーン」と呼ばれる作品で、ホテルのシンボルとなっている

## Emiliano São Paulo

スタイリッシュなブティックホテル「Emiliano São Paulo」は、サンパウロの高級住宅街ジャルダン地区の中心にある。華やかなブランドショップが立ち並び、サンパウロの原宿ともいえるオスカー・フレール通りに位置する絶好のロケーションだ。2001年に開業した19階建てのスマートな外観を持ち、スイートを含め全56室のラグジュアリーホテルで、現在はLHWに加盟するサンパウロの有力ホテルの一つである。サンパウロは交通量が多く、渋滞回避の移動手段としてヘリコプターを利用する富裕層のため

に、ホテル屋上にヘリポートも備えている。

サンパウロは、周辺都市圏人口が2,000万人を軽く超え、南半球最大の巨大メガシティである。飛行機で着陸する直前の数分、果てしなく続くビル群のジャングルに驚く。都心中央部を貫く「パウリスタ大通り」はビジネスと金融の中心で、高層ビルが林立する南米版のニューヨーク5番街といった感覚だ。セントロに近い東洋人街「リベルダージ」地区に「大阪橋」があり、そのもとに朱色の鳥居が建つ。日本の風情も感じるが、最近では商店街の雰囲気が韓国・中国の勢力に押され気味である。

Emilianoは瀟洒なデザイナーズ系のホテルで、住宅街の一



スパ施設「Emiliano The Spa」は大きな日本式の“樽風呂”を備えている。オープンエアの2台の樽風呂はまさに日本の露天風呂感覚で楽しめる



ホテル側も“Japanese Hot Baths”と称し、日本と反対側にあるサンパウロでの温泉気分は実に興味深い



スパ施設「Emiliano The Spa」のレセプションデスク。宿泊ゲストは15分のマッサージを受けられるのも嬉しいサービスと言える

角に溶け込んでいる。館内ロビーは実に印象的で、天井まで10メートルもある空間を確保し、正面の壁面には大きな縦長の袋状のオブジェが吊るされている。地元デザイナーのシロン・フランコ作の“コクーン”と呼ばれる作品で、ホテルのシンボルとなっている。今回はホテル最上階に位置し、エミリアーノの顔ともいうべきトップスイートの「Cubo Suite」をご紹介したい。ポルトガル語で“キューブ”という意味で、文字通り空中に張り出した立方体のキュービクルームだ。温水のプライベートプールが付帯した1階と、バスタブが付いたベッドルームのメザンを併せたデュプレックスタイプのスイートである。約135㎡の広さ

を誇り、全面ガラスの壁面からサンパウロの市街を一望することができる。メインダイニング「Emiliano Restaurant」は壁面全体に緑の植栽を施したパーティカルガーデンにあり、コンテンポラリーなイタリアンの料理を楽しむ。

スパ施設「Emiliano The Spa」は日本式の大きな“樽風呂”を備えている。オープンエアの2台の樽風呂はまさに日本の露天風呂感覚で楽しみ、ホテル側も“Japanese Hot Baths”と称し、日本と反対側にあるサンパウロでの温泉気分は実に興味深い。また、宿泊ゲストは15分のマッサージを受けられるのも嬉しいサービスと言える。



## Emiliano São Paulo

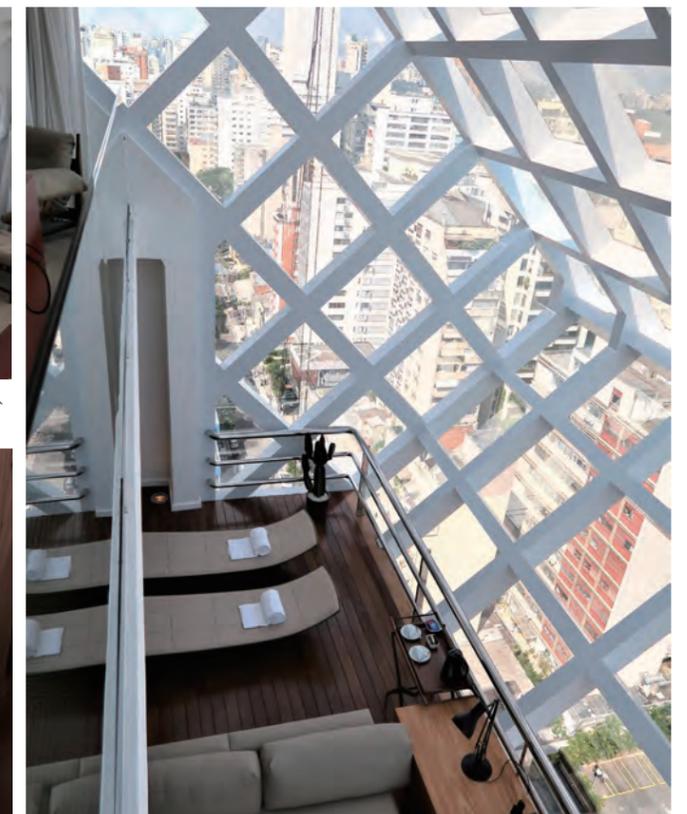
ホテル最上階に位置し、エミリアーノの顔ともいうべきトップスイート「Cubo Suite」のプライベートプール付きリビングルーム。スイートを含め全56室のラグジュアリーホテルで、現在はLHWに加盟するサンパウロの有力ホテルの一つである



バスタブが付いたベッドルームのメザンを併せたデュプレックスタイプのスイートだ



ベッドルームの背後にレイアウトされたお洒落なパウダールーム



ポルトガル語で“キューブ”という意味で、文字通り空中に張り出した立方体のキュービクルームだ。約135㎡の広さを誇り、全面ガラスの壁面からサンパウロの市街を一望できる